

シャノン、MAを使った会員管理を強化する 「IdP 機能」をリリース

株式会社シャノン（代表取締役社長：中村 健一郎、証券コード：3976、以下シャノン）は、マーケティング支援システム「SHANON MARKETING PLATFORM」（以下 SMP）に「IdP 機能」を追加しました。

本機能により、SMP の管理者アカウントとリードアカウント（会員アカウント）で、他のサービス（主にクラウドサービス）へのログインが可能になります。

■機能提供の背景

さまざまなクラウドサービスが普及しているいま、ひとつのアカウントで複数サービスへのログインを行うシングルサインオン（以下 SSO）を導入する企業が増えています。

IdP を導入することで、管理者アカウントや会員アカウントを利用した SSO が可能になりますが、一般的には新規で IdP サービスを導入したり、自社で開発する必要がありました。また、会員に別途 IdP サービスに申し込みをさせる必要があるなど、会員視点での利便性がわかりづらいことも課題でした。

こうした課題を解決し、SMP で従来から提供している「会員管理機能」を強化したいという思いから本機能を追加しました。

■シャノンが提供する「IdP 機能」のメリット

シャノンの「IdP 機能」を利用することで、以下のメリットがあります。

1. WEB サービス利用者の利便性向上

SMP の管理者アカウントやリードアカウントで SSO することで、管理者・会員ともに複数の WEB サービスで同じアカウントを利用できるようになります。

2. アカウント管理コストの削減

利用するクラウドサービスの増加や、社員の入社・退社にともなう企業のアカウント管理コストを削減します。

3. セキュリティの強化

アカウントのメモ書きや使いまわしによる情報漏洩を防止します。また、多くのクラウドサービスで利用されている Open ID Connect、OAuth 2.0 Authorization Framework、SAML 2.0 という3つの規格でデータを連携するため、セキュリティを強化することが可能です。

4. 低価格

SMP のオプション機能として提供しているため、一般的な IdP サービスに比べて低価格です。

■利用イメージ



■株式会社シャノンについて

シャノンは、クラウドテクノロジーをコアに、企業のマーケティング課題を解決する製品・ソリューション・サービスを提供しています。デジタルとアナログを組み合わせるデジアナマーケティングなどを実現し、イベント、セミナー、マーケティングオートメーション、CMS、アドテクノロジー、メタバースまで提供するシャノンのマーケティングクラウドは、金融、IT・通信、製造業から公共機関まで業種を問わず、大規模から中規模まで多様なシーンでご利用いただいでい

ます。

社名商号 株式会社シャノン（英文：SHANON Inc.）
証券コード 3976（東証グロース）
代表者 代表取締役社長 中村 健一郎（なかむら けんいちろう）
所在地 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 4 階
事業内容 クラウド型マーケティングソリューションの企画・開発・販売・サポート
マーケティングにかかわるコンサルティングおよびサービスの提供
URL <https://www.shanon.co.jp/>

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社シャノン マーケティング部

TEL：03-6743-1565

E-mail：marketing@shanon.co.jp

■報道関係者からのお問い合わせ先

シャノン PR 事務局（イニシャル内） 担当：小山・小野・山田

TEL：03-5572-6316

FAX：03-5572-6065

E-mail：shanon@vectorinc.co.jp